

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	まんが基礎 I			教員名	加藤 奈々江
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	マンガ制作ソフト CLIP STUDIO PAINT の基本操作を習得する。				
2. 科目の 到達目標	CLIP STUDIO PAINT の基本的な使い方を理解し、作品を完成させる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 自己紹介イラスト制作 各描画ツールについて 第2週 自己紹介イラスト制作 第3週 顔の描き方 データの設定 第4週 顔の描き方 レイヤーの概要と機能 第5週 顔の描き方 様々な角度から描く 第6週 ペンツールとトーン・ベタ等仕上げの操作 第7週 全身ポーズ 資料と著作権について 第8週 全身ポーズ 3Dモデルの操作方法と活用 第9週 全身ポーズ マスク機能を使用した色塗り 第10週 全身ポーズ レイヤーモードと着色ツールについて 第11週 パースについて ツールを使った背景の描き方 第12週 背景作画 ベクターとラスターについて 第13週 背景作画 資料写真を元にパース定規で制作 第14週 背景作画 線幅調整ツールについて 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出欠席 制作に対する姿勢・意欲			20%	
	作品の評価			80%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	作画スピードには個人差があるため制作進行が遅れる場合は授業外の時間を使って進めておくこと				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
前期					
受業科目名	デザインリテラシーⅠ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Adobe Illustrator、Adobe Photoshop の基本操作を学ぶ。 デザインの基礎を理解する。				
2. 科目の 到達目標	① Illustrator の基本的な操作ができる ② Illustrator を使った自身の名刺制作				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 オリエンテーション 第2週 Illustrator の基本操作 第3週 Illustrator 簡単なイラスト制作① 第4週 Illustrator 簡単なイラスト制作② 第5週 Illustrator ロゴ制作① 第6週 Illustrator ロゴ制作② 第7週 Illustrator 名刺制作① 第8週 Illustrator 名刺制作② 第9週 Illustrator 地図制作① 第10週 Illustrator 地図制作② 第11週 Illustrator ポストカード制作① 第12週 Illustrator ポストカード制作② 第13週 Illustrator ブログタイトル画像制作 第14週 Illustrator 自身の名刺制作 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	授業中での課題の理解度			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト	「これからはじめる Illustrator の本」(技術評論社)				
6. 参考文献	「レイアウト Illustrator 教室」(ワークスコーポレーション) 「デザインのつくり方」(クリエイティブ)				
7. 履修上の 留意事項	高度なデジタルツールではあるが、操作に慣れることによって意欲的に取り組んでほしい。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 □ビ実 ■デザイン	
前期					
授業科目名	デッサン基礎Ⅰ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	イラスト制作やデザイン制作の基礎となる物体・人体を観察する能力を養う色彩を効果的に用いる技術を習得する				
2. 科目の到達目標	①物体の形・明暗・質感を表現できる ②混色や色彩技法を理解する				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 デッサン鉛筆の使い方と明暗の表現 第2週 人体の構造 第3週 円柱を描く 第4週 立方体を描く 第5週 人物クロッキー① 第6週 透明水彩 混色理論 第7週 デッサン 果物・野菜 第8週 人物クロッキー② 第9週 デッサン 花 第10週 静物デッサン① 第11週 人物クロッキー③ 第12週 静物デッサン② 第13週 透明水彩 自由課題 第14週 デッサン 自由課題 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	授業中での制作課題の評価			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト	特定のテキストは使用せず、講師が課題ごとに資料を用意				
6. 参考文献	『鉛筆で描く』（グラフィック社） 『人物クロッキー』（ホビージャパン） 『水彩画プロの裏ワザ』（講談社）など				
7. 履修上の留意事項	課題を制作するにあたって一定の時間内で完了できるように心がけたい				
教員実務経験	■有 □無				

2023 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	色彩基礎Ⅰ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	色彩の基礎理論を学び、色彩を日常生活で活用する能力を養う				
2. 科目の 到達目標	①色彩の基礎知識の理解 ②デジタルおよびアナログでの配色技法が展開できる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週	オリエンテーション			
	第2週	色の三属性			
	第3週	光と色彩			
	第4週	表色系 (PCCS)			
	第5週	色彩心理			
	第6週	色彩調和Ⅰ			
	第7週	ファッションⅠ			
	第8週	インテリアⅠ			
	第9週	色名 (3級+2級)			
	第10週	ユニバーサルデザインと色覚			
	第11週	照明			
	第12週	表色系 (マンセル)			
	第13週	視覚効果			
	第14週	色彩調和Ⅱ			
	第15週	期末試験 (授業は第14週まで)			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	授業中での色彩知識の理解度			60%	
	授業 (配色課題) に取り組む姿勢			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	『色彩検定公式テキスト 3級』『色彩検定公式テキスト 2級』(色彩検定協会)				
6. 参考文献	『色彩演出辞典』(学研)、『色の名前辞典』(主婦の友社) など				
7. 履修上の 留意事項	色彩理論を知識だけでなく、生活やカラー作品制作に活かしたい				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 □ビ実 ■デザイン	
前期					
授業科目名	デザインツール基礎Ⅰ			教員名	曾我政年
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	デザイナーやイラストレーターの必携ソフトウェアである、 Adobe Illustrator、Adobe Photoshop の操作の基礎から応用までを学ぶ。				
2. 科目の 到達目標	Adobe Illustrator、Adobe Photoshop を用いてデザイン現場で通用するスキルを身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 Illustrator 機能概要/ 環境設定 第2週 オブジェクトの描画と基本操作 第3週 カラーの設定とパスファインダの基本操作 第4週 文字とパスの基本操作 第5週 レイヤー、グラデーション、パターン操作 第6週 グラデーションメッシュ、整列、パスファインダ操作 第7週 複合パス。様々な文字入力方法 第8週 クリッピングマスク、効果メニュー 第9週 3D、エンベロープ 第10週 プロパティとアピアランスパネルの操作 第11週 イラストを作成する。 第12週 Illustrator を用いて名刺を作成する。 第13週 Illustrator を用いたリーフレットデザイン 第14週 Illustrator を用いたリーフレットデザイン 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	作品の評価			60%	
	授業中の態度			40%	
				合計	100%
5. テキスト	「Illustrator& Photoshop 操作とデザインの教科書」(技術評論社)				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	Illustrator、Photoshop の習得は、毎回の積み重ねによって成立する。 また操作の反復練習により操作時間の短縮が可能になるので、授業以外の時間での操作練習を行うことが必要となる。				
教員実務経験	■有 □無				

2023 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビ実 ■デザイン	
前期		■情報メディア			
		■医療秘書			
授業科目名	Web 制作基礎 (スタンダード) I			教員名	田中 良子
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	<p>Web サイト管理ができる人材になることを目指す。</p> <p>Web サイト作成知識の基礎である HTML5 のマークアップ及び CSS によるレイアウト指定を「Web クリエイター能力認定試験」の試験内容に合わせ、Web 標準に対応したスキルを基礎から学習する。</p> <p>その過程において HTML・CSS に関する基本的な知識やシンプルな Web ページ作成能力等を身に付ける。</p>				
2. 科目の到達目標	<p>Web ページのソースコードの正しい書き方を身に付ける</p> <p>レイアウト構成の主たる CSS によるレイアウトの正しい記述方法を習得</p> <p>アクセシビリティやユーザビリティを配慮した質の高い Web ページ作成能力の習得</p> <p>Web クリエイター能力認定試験スタンダード資格の取得</p>				
3. 科目の内容 (各週毎)	<p>第1週 Web 制作を学ぶ意義／インターネットの概要</p> <p>第2週 HTML 本文を構成する要素の学習</p> <p>第3週 HTML 本文を構成する要素の学習</p> <p>第4週 CSS とは。CSS の書き方・的用法の学習その 1</p> <p>第5週 各セレクター、プロパティの学習 その 1</p> <p>第6週 各セレクター、プロパティの学習 その 2</p> <p>第7週 WEB クリエイター試験対策第 2 章トップページ 3 章 CSS 作成</p> <p>第8週 WEB クリエイター認定試験対策第 4 章各ページの作成</p> <p>第9週 WEB クリエイター認定試験対策第 4 章各ページの作成</p> <p>第10週 WEB クリエイター認定試験サンプル問題</p> <p>第11週 WEB クリエイター認定試験模擬問題 1</p> <p>第12週 WEB クリエイター認定試験模擬問題 1</p> <p>第13週 WEB クリエイター認定試験模擬問題 2</p> <p>第14週 WEB クリエイター認定試験模擬問題 2</p> <p>第15週 期末試験 (授業は第 14 週まで)</p>				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	授業中の態度			50%	
	期末試験の評価			50%	
	合計			100%	
5. テキスト	「WEB クリエイター能力認定試験」公式テキスト (FOM 出版)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	後期開始早々に WEB クリエイター認定試験を行うため、夏季休暇中に模擬試験の自習を行う必要あり。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
前期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	パソコンリテラシー			教員名	田中 良子
対象学年	1	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	パソコン操作や周辺機器の使い方など、学校生活に必要な基本的スキルを学ぶ。また、メールの送り方やクラウドサービスの使い方など、社会に出てからも役立つITリテラシーを養う。				
2. 科目の到達目標	① PCとその周辺機器の基本的な操作を理解し、指示通り操作ができる。 ② クラウドサービスの特徴を理解し、ファイル操作等ができる。 ③ ITリテラシーについて理解し、セキュリティやモラルを遵守できる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 コンピュータの起動、基本操作(フォルダ、ファイル操作、USB) 第2週 クラウドサービスの説明・Gmail・Googleカレンダー・Meet 第3週 クラウドサービスの説明・Gmail・Googleカレンダー・Meet 第4週 Googleドライブの使い方とドキュメントの共有方法 第5週 Googleドライブの使い方とドキュメントの共有方法 第6週 Googleスライド、Googleスプレッドシート 第7週 Googleマップ、Googleフォト、Googleフォーム 第8週 Google以外のクラウドサービス 第9週 情報のセキュリティと情報モラル 第10週 情報のセキュリティと情報モラル 第11週 コンピュータの基本 第12週 コンピュータの基本 第13週 その他周辺機器・ソフトウェアについて 第14週 その他周辺機器・ソフトウェアについて 第15週 期末試験(授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中の課題			60%	
	授業中の態度			40%	
				合計	100%
5. テキスト					
6. 参考文献	「基礎からわかる情報リテラシー」(奥村晴彦、森本尚之、技術評論社) 「キタミ式イラストIT塾 ITパスポート」(きたみりゅうじ、技術評論社) 「Google Workspace 完全マニュアル」(桑名由美、秀和システム) 「インターネット社会を生きるための情報倫理」(実教出版)				
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
前期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	文書作成 A			教員名	松井 舞
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Microsoft Office Specialist (MOS) 試験科目のうち、「Word」に合格できる力を身につける。 さらに、試験合格だけではなく、素早い操作方法や便利な機能を修得することで、Word を使いこなす力・応用力を習得する。				
2. 科目の到達目標	① Word の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる ② Microsoft Office Specialist Word に合格できるスキルの習得 ③ 迅速かつ正確なタイピングスキルの習得				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 基礎知識の習得 第2週 Lesson1～ Lesson10 第3週 Lesson11～ Lesson20 第4週 Lesson21～ Lesson32 第5週 Lesson33～ Lesson50 第6週 Lesson51～ Lesson60 第7週 Lesson61～ Lesson73 第8週 Lesson74～ Lesson83 第9週 Lesson84～ Lesson92 第10週 模擬問題① 第11週 模擬問題② 第12週 模擬問題③ 第13週 模擬問題④ 第14週 模擬問題⑤ 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出席・態度			30%	
	定期試験の評価			70%	
				合計	100%
5. テキスト	「Microsoft Office Specialist Word365&2019 対策テキスト&問題集」 (FOM 出版)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	「Microsoft Office Specialist Word」に合格した場合、期末試験は免除。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト ■情報メディア ■医療秘書		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	キャリアガイダンスⅠ			教員名	今村 佳典
対象学年	1	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	就職活動をはじめると必要となる自己理解・職業理解をR-CAPやMYSTRENGTHを実施し深める。また、学生と社会人の違いやコミュニケーションの重要性など、実社会に必要な能力を学ぶ。				
2. 科目の到達目標	① 卒業後の進路に対する自己理解 ② 卒業後の業界研究 ③ 万全な体制で就活をスタートするための準備				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 オリエンテーション 第2週 R-CAPの実施 第3週 MYSTRENGTHの実施 第4週 学生と社会人の違いについて 第5週 コミュニケーションとは何か 第6週 R-CAP・MYSTRENGTHの診断結果の説明 第7週 自分について考える① 第8週 自分について考える② 第9週 社会について考える① 第10週 社会について考える② 第11週 業界研究① 第12週 業界研究② 第13週 業界研究③ 第14週 就職活動における行動目標設定 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席率			60%	
	授業態度			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	R-CAP MYSTRENGTH				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア ■医療秘書		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	ビジネスマナーと コミュニケーション			教員名	宇野 悦加
対象学年	1	授業数	1/週	対象学年	1
1. 科目の概要	ビジネス社会において欠かすことのできないビジネスマナーと接遇、コミュニケーション術を、具体的な事例と共に実践を交えながら学習する。また、就職活動対策として、立ち居振る舞いや人前での話し方を体得する。				
2. 科目の到達目標	就職活動、社会人必須の「基本的なビジネスマナー全般」「好印象を与える話し方・言葉づかい」を身につける				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 自己紹介の仕方 第2週 第一印象の重要性と好印象を与える立ち居振る舞い 第3週 名刺の扱い方 第4週 敬語① 第5週 敬語② 第6週 電話対応 第7週 訪問時のマナーと席次 第8週 来客対応 第9週 好印象を与えるスピーチ 第10週 文書の書き方 第11週 仕事の正しい進め方 第12週 ビジネス敬語、電話対応問題集 第13週 ビジネス敬語、電話対応問題集 第14週 前期のまとめ 第15週 期末試験・課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席と授業態度			40%	
	定期試験の評価			60%	
				合計	100%
5. テキスト	「新秘書特講」(実務技能検定協会)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 □ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	まんが基礎Ⅱ			教員名	加藤 奈々江
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	マンガ制作ソフト CLIP STUDIO PAINT を操作し漫画、イラストを制作する。				
2. 科目の 到達目標	①CLIP STUDIO PAINT の操作方法を理解する。 ②CLIP STUDIO PAINT を使用した漫画・イラストを完成させる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 イラストコンテスト応募 構図案と作画資料収集 第2週 イラストコンテスト応募 ジェネレーターの活用 第3週 イラストコンテスト応募 素材罫の活用 第4週 イラストコンテスト応募 マスク機能と調整について 第5週 イラストコンテスト応募 グラデーションマップやトーンカーブ 第6週 4コマ漫画制作：漫画原稿用紙の決まりと起承転結 第7週 4コマ漫画制作：ネーム制作 第8週 4コマ漫画制作：枠線や効果線ツールの概要 文字編集の操作 第9週 エッセイカラー漫画制作：ネタだし プロット制作 第10週 エッセイカラー漫画制作：ネーム制作 第11週 エッセイカラー漫画制作：登録機能について 第12週 エッセイカラー漫画制作：フキダシツールについて 第13週 アナログ画材 付けペンの使い方 スクリーントーンの貼り方 第14週 アナログ画材 コピックマーカの使い方 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出欠席 制作に対する姿勢・意欲			20%	
	作品評価			80%	
				合計	100%
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	作画スピードには個人差があるため進行が遅れがちな場合は、授業外の時間を使って進めておくこと。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	デザインリテラシーⅡ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Adobe Illustrator、Adobe Photoshop の基本操作を学ぶ。 デザインの基礎を理解する。				
2. 科目の 到達目標	①Photoshop の基本的な操作ができる ② Illustrator、Photoshop を使った作品を制作できる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 Photoshop の基本操作 第2週 カラーパネルについて 第3週 Photoshop 写真補正① 第4週 Photoshop 写真補正② 第5週 Photoshop 写真加工① 第6週 Photoshop 写真加工② 第7週 Photoshop 写真加工③ 第8週 Photoshop 写真加工④ 第9週 Photoshop 写真合成① 第10週 Photoshop 写真合成② 第11週 Photoshop ポストカード制作① 第12週 Photoshop ポストカード制作② 第13週 Photoshop ポストカード制作③ 第14週 自由作品制作 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	授業中での課題の理解度			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト	「これからはじめる Photoshop の本」(技術評論社)				
6. 参考文献	「Photoshop よくばり入門」(インプレス) 「レタッチ・加工」(クリエイティブ)				
7. 履修上の 留意事項	高度なデジタルツールではあるが、操作に慣れることによって意欲的に取り組んでほしい。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 □ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	デッサン基礎Ⅱ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	イラスト制作やデザイン制作の基礎となる物体・人体を観察する能力を養う色彩を効果的に用いる技術を習得する				
2. 科目の到達目標	①物体の形・明暗・質感を表現できる ②混色や色彩技法を理解する				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 静物デッサン① 第2週 人物クロッキー① 第3週 透明水彩 風景 第4週 静物デッサン② 第5週 人物クロッキー② 第6週 透明水彩 人物 第7週 静物デッサンⅠ 第8週 人物クロッキー② 第9週 透明水彩 植物 第10週 デッサン 自由課題-1 第11週 透明水彩 自由課題-1 第12週 デッサン 自由課題-2 第13週 透明水彩 自由課題-2 第14週 制作作品 講評会 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	授業中での制作課題の評価			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト	特定のテキストは使用せず、講師が課題ごとに資料を用意				
6. 参考文献	『鉛筆で描く』（グラフィック社） 『人物クロッキー』（ホビージャパン） 『水彩画プロの裏ワザ』（講談社）など				
7. 履修上の留意事項	課題を制作するにあたって一定の時間内で完了できるように心がけたい				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 □ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	色彩基礎Ⅱ			教員名	小島 智子
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	色彩の基礎理論を学び、カラーイラスト制作で活用する能力を養う				
2. 科目の 到達目標	①デジタルおよびアナログでの配色技法が展開できる ②色彩検定2級取得				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 ファッションⅡ 第2週 インテリアⅡ 第3週 環境色彩 第4週 検定対策・模擬試験① 第5週 検定対策・模擬試験② 第6週 キャラクターデザイン① 第7週 キャラクターデザイン② 第8週 キャラクターデザイン③ 第9週 背景デザイン① 第10週 背景デザイン② 第11週 背景デザイン③ 第12週 カラーイラスト制作① 第13週 カラーイラスト制作② 第14週 カラーイラスト制作③ 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	授業中での色彩知識の理解度			60%	
	授業（配色課題）に取り組む姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト	『色彩検定公式テキスト2級』『過去問題集』（色彩検定協会）				
6. 参考文献	『色彩演出辞典』（学研）、色彩検定過去問題など				
7. 履修上の 留意事項	色彩理論を知識だけでなく、生活やカラー作品制作に活かしたい				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 □ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	デザインツール基礎Ⅱ			教員名	曾我 政年
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	習得した Adobe Illustrator、Adobe Photoshop の知識を用いてクリエイティブ性の高いデザインを確実に推進していく力を身につける。				
2. 科目の到達目標	① 様々な形式の印刷物をディレクションし制作する。 ② 上記制作を通して目的に応じた適切なデータ作りを身につける				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週	個人の名刺のためのロゴマークのアイデアスケッチ作業			
	第2週	スケッチに基づきイラレでロゴマーク制作			
	第3週	ロゴマークを用いた名刺制作			
	第4週	入社案内用 A3 パンフデータを制作する			
	第5週	入社案内用 A3 パンフデータを制作する			
	第6週	Photoshop の概要／環境設定			
	第7週	レイヤー、色調補正と調整レイヤー			
	第8週	様々な選択方法			
	第9週	色の設定、レイヤーマスク			
	第10週	フィルターの機能を学習する			
	第11週	フィルターの機能を学習する			
	第12週	3D 機能の学習			
	第13週	3D 機能を使って映画のタイトルを作成する			
	第14週	モックアップを用いて T シャツをデザインする			
	第15週	期末試験（授業は第 14 週まで）			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	授業中に行う演習課題の評価			60%	
	講義の受講姿勢			40%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	授業時間内に制作できない場合は演習課題を確実に仕上げるために、課外で時間を取り制作する必要あり。				
教員実務経験	■有 □無				

2023 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
後期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	Web 制作基礎（スタンダード）Ⅱ			教員名	田中 良子
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	<p>Web サイト管理ができる人材になることを目指す。</p> <p>Web サイト作成知識の基礎であるHTML5のマークアップ及びCSSによるレイアウト指定を「Web クリエイター能力認定試験」の試験内容に合わせ、Web 標準に対応したスキルを基礎から学習する。</p> <p>その過程においてHTML・CSSに関する基本的な知識やシンプルな Web ページ作成能力等を身に付ける。</p>				
2. 科目の到達目標	<p>① Web ページのソースコードの正しい書き方を身に付ける</p> <p>② レイアウト構成の主たる CSS によるレイアウトの正しい記述方法を習得。</p>				
3. 科目の内容 (各週毎)	<p>第1週 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習</p> <p>第2週 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習</p> <p>第3週 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習</p> <p>第4週 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習</p> <p>第5週 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習</p> <p>第6週 WEB クリエイター認定試験模擬問題演習</p> <p>第7週 CSS flex の知識と実践</p> <p>第8週 CSS gridlayout の知識と演習</p> <p>第9週 CSS gridlayout の知識と演習</p> <p>第10週 レシポンシブサイトの基礎知識</p> <p>第11週 レシポンシブサイトの知識と演習</p> <p>第12週 課題のワイヤーフレームから HTML と CSS を構築する</p> <p>第13週 課題のワイヤーフレームから HTML と CSS を構築する</p> <p>第14週 サイトを制作するための手順の講義</p> <p>第15週 期末試験（授業は第 14 週まで）</p>				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	WEB クリエイター認定試験の評価			60%	
	授業中の態度			40%	
				合計	100%
5. テキスト	「WEB クリエイター能力認定試験」公式テキスト（FOM 出版）				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
後期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	プレゼンテーション技法			教員名	田中 良子
対象学年	1	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	プレゼンテーション作成ツールの使い方を教えると共に、情報を整理し、相手に適切に情報を伝えることができる、「見やすい」資料の作成方法と、プレゼン発表時の立ち居振る舞いについても指導する。				
2. 科目の 到達目標	① 情報を整理し、伝えたいことを明確にまとめることができる。 ② PowerPoint、Google スライドの基本操作ができる。 ③ 最低限のデザインルールを理解し、読みやすい資料を作ることができる。 ④ 資料を活用したプレゼン発表ができる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 インTRODクシヨN 第2週 プレゼンテーションについて 第3週 プレゼンテーションの内容設計① 第4週 プレゼンテーションの内容設計② 第5週 プレゼンテーション資料作成 前編 第6週 PowerPoint の使い方① 第7週 PowerPoint の使い方② 第8週 資料作成 後編：デザインルール① 第9週 資料作成 後編：デザインルール② 第10週 実践練習について 第11週 企画書の作成① 第12週 企画書の作成② 第13週 プレゼンテーション発表（教員前） 第14週 プレゼンテーション発表（教員前）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中の課題			60%	
	授業中の態度			40%	
				合計	100%
5. テキスト					
6. 参考文献	「いちばんやさしい資料作成&プレゼンの教本」(インプレス) 「30時間でマスター プレゼンテーション+PowerPoint 2016」(実教出版)				
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		□技術 ■ビ実 ■デザイン	
後期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	データ活用 A			教員名	松井 舞
対象学年	1	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	Microsoft Office Specialist (MOS) 試験科目のうち、「Excel」に合格できる力を身につける。さらに、試験合格だけではなく、素早い操作方法や便利な機能を修得することで、Excel を使いこなす力・応用力を習得する。				
2. 科目の到達目標	① Excel の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる。 ② 文書作成、書式設定、表の作成、参考資料の作成、図形の活用ができる。 ③ Microsoft Office Specialist Excel に合格できるスキルの習得。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 基礎知識の習得 第2週 Lesson1～ Lesson 14 第3週 Lesson15～ Lesson24 第4週 Lesson25～ Lesson40 第5週 Lesson41～ Lesson51 第6週 Lesson52～ Lesson60 第7週 Lesson61～ Lesson71 第8週 Lesson72～ Lesson77 第9週 Lesson78～ Lesson90 第10週 模擬問題① 第11週 模擬問題② 第12週 模擬問題③ 第13週 模擬問題④ 第14週 模擬問題⑤ 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出席・態度			30%	
	定期試験の評価			70%	
				合計	100%
5. テキスト	「Microsoft Office Specialist Excel 365 & 2019 対策テキスト&問題集」 (FOM 出版)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	「Microsoft Office Specialist Excel」に合格した場合、期末試験は免除。				
教員実務経験	■有 □無				